

の感染拡大防止のため島内医療機関と連携を図り、重症化予防のためのワクチン接種を順次実施してまいります。

## (2) 医療

昨年閉院した仲里歯科診療所について、関係機関との連携を強化して早期に再開できるように努めてまいります。

## (3) 母子保健・児童福祉

母子保健については、本町で暮らす妊産婦が安心して出産を迎えられるよう渡航費用の助成額を増額するとともに「こども医療費助成」を15歳までに拡大し、子育て世代の経済的負担を軽減してまいります。

保育園については、町内の潜在保育士及び島外からの保育士の募集や待遇面の改善等による定着を図りながら、保育士不足の解消に取り組んでまいります。就学前及び就学時の子育て支援については、ファミリーサポートセンター事業の促進や風の帰る森学童クラブに加え、新たな学童クラブを開所し、2ヶ所体制で放課後における児童の健全育成を図ります。また、認定こども園の整備計画についても引き続き取り組んでまいります。

児童福祉については、5歳児健診に加え、発達に特性がみられる子どもたちを早い段階で、専門医や理学療法士等の専門職に診てもらい、また、関係機関との連携・サポートにより、社会生活上の困難さを少しでも解消すべく親子支援事業を引き続き推進してまいります。

児童虐待への対応としては、関係機関と連携を図り、児童虐待に関する現状や町の取り組みについても情報共有に努めてまいります。また、児童福祉司任用研修をはじめとする、各種研修会の受講等により、専門性の強化を図ってまいります。

## (4) 健康づくり

生活習慣の乱れは、体を徐々に蝕んでいきます。特定健診の受診勧奨及び生活習慣病の重症化予防に向けた取り組みを一層強化し、受診率60%を目標に早い段階から周知活動に努めてまいります。

また、子ども健診について、実施及び事後経過観察を学校と連携して支援し、健診異常率の改善を図ってまいります。町民一人一人に合った運動指導・食事指導をトレーニング

ルーム「SMAP」(スマップ)を中心に行い、運動習慣の定着を図りながら、子どもから高齢者まで、町民全世代の健康づくりを支援してまいります。

## (5) 高齢者福祉

本町でも高齢化率の伸びと共に独居高齢者や夫婦のみの高齢者世帯が増加傾向にあります。また認知症高齢者も増加してきており、今後とも増加が見込まれます。多様化する高齢者のニーズに 대응するため、国の基本方針に基づき、地域包括ケアシステムの構築を図りながら認知症施策等に取り組んでまいります。

## (6) 障害者福祉

障害者の社会参加機会の確保や、自立した生活が送れるような共生社会の実現が求められています。引き続き障害福祉関係事業所等と連携を図り、障害者の自立支援に取り組んでまいります。

また、当事者・保護者の高齢化に伴い、現存の障害福祉サービスだけでは支援が満足に行き届かないという問題も抱えておりますので関係機関と連携して、これまで以上に地域で支え合い、切れ目のな

いサービス提供体制の充実を図ってまいります。

## (7) 生活困窮者等対策

生活困窮者等、地域の要援護者を早期に把握し、自立・就労に向けた様々な支援サービスを社会福祉協議会と連携し、総合的・一体的に提供してまいります。

## (8) 少子化対策について

日本の急激な人口減少要因の一つに婚姻率の低下が指摘されています。本町についても、依然として人口減少に歯止めがかからず、前回、全国上位の合計特殊出生率は2.31から2.07へと低下しています。また、日本の若い世代の結婚を妨げる理由として、新居の確保等経済的な不安が要因の一つともされており、将来を担う子どもや、家族を形成していく若者へ、経済的支援を行い、結婚や出産、子育てをしやすい環境づくりを推進して、少子化対策に努めてまいります。

## 環境保全と地域美化

久米島の豊かな自然を守るため、アライ岳キクザトサワ

へび生息地保護区の新規指定やサンゴ礁保全再生活動の取り組み等、森と海が一体となるような保全活動を関係機関、団体と連携しながら推進するとともに、ゴミの減量化により快適で潤いのある生活環境の整備に努めてまいります。

## (1) ゴミ対策

ゴミ減量のためには、住民の意識改革が必要です。ゴミの分け方、出し方に対する住民意識の啓発やリサイクルシステムの構築に取り組んでいますが、ポイ捨てや不法投棄は依然として見受けられ、特に廃家電製品の投棄が目立つ状況にあることから、区長会、警察と連携して監視を強化し、不法投棄の防止に取り組んでまいります。

漂着ゴミについては、ボラティアによる除去活動を推進するとともに、沖縄県の事業を活用して回収、処理を行うほか、漂着物の調査等、環境教育活動としても取り組んでまいります。ゴミ処理施設については、老朽化が著しいため、焼却施設の更新に向けて、調査測量及び実施設計に取り組んでまいります。